令和　　　　年度（公社）兵庫県建築士会

|  |  |
| --- | --- |
| 専攻建築士審査・登録申請 誓約書 (様式1) | ※受付No |
| ※登録No |
| (※事務局使用欄) |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 私は、専攻建築士制度の登録をしたいので、審査・登録の申請をします。  私は、この審査・登録申請書に記入した事項および添付した書類の内容が真実で、かつ、正確であることを誓います。  また、日本建築士会連合会「専攻建築士制度」規則並びに「建築士会会員倫理規定」を遵守し、建築資格者として常に研鑽を心がけ、自己の業務・行動について責任を負うことを同意します。  なお、この審査・登録申請書及び添付書類の内容が真実と相違がある場合には、登録を取消されても異存ありません。専攻建築士として登録後、上記同意に反した事実が判明した場合には、登録を抹消されても異存ありません。  WEB公開の基準により、建築士会ホームページで公開することに同意いたします。  令和　　　　年　　　　月　　　日   |  |  | | --- | --- | | 公益社団法人　日本建築士会連合会　会長　殿 | 申請者氏名(自署)　　　　　　　　　　　　　　印 | | 公益社団法人　　　兵庫県建築士会　会長　殿 | 会員No. | |

写真欄

縦3.0cm×横2.4cm

無帽・無背景・正

面上3分身を写した

証明写真（裏面に

名前を記入）

令和　　年　　月撮影

最近3ｹ月以内のもの

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 専攻領域 | | 専門分野 | | |
| □ | 1.まちづくり専攻建築士 |  |  |  |
| □ | 2.統括設計専攻建築士 |  |  |  |
| □ | 3.構造設計専攻建築士 |  |  |  |
| □ | 4.設備設計専攻建築士 |  |  |  |
| □ | 5.建築生産専攻建築士 |  |  |  |
| □ | 6.棟梁専攻建築士 |  |  |  |
| □ | 7.法令専攻建築士 |  |  |  |
| □ | 8.教育研究専攻建築士 |  |  |  |

※該当する専攻領域にチェックを、付けて下さい。

※専攻領域は、3分野まで申請できます。

※専門分野表示は、専攻建築士毎に3分野まで申請できます。3 つを超える専門分野を追加するときは別途審査登録料

を添えて申請が必要となります。

※専攻領域の実務年数と、CPD申告単位数を記入してください。

　下記２の該当領域での実務実績免除資格をお持ちの方は「様式3」、「様式4」が省略できます 。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 1.専攻実務（　　　）年　＋　CPD（　　　）単位 | | | | | | | ※確認 |
| 2.実務実績免除資格者 | | | | | | |  |
| ＜構造設計＞ | □ | 構造計算適合判定資格者 | □ | 構造設計一級建築士 | □ | JSCA建築構造士 |
| ＜建築生産－積算＞ | □ | 建築積算士 | □ | 建築コスト管理士 | | |
| ＜建築生産－診断・改修＞ | □ | 特殊建物等調査資格士 | □ | 建築設備検査資格者 | □ | 建築仕上資格技術者 |
| □ | 建築設備診断資格者 | □ | 建築・設備総合管理技術者 | | |
| ＜設備設計＞ | □ | 設備設計一級建築士 | | | | |
| ＜棟　　梁＞ | □ | 日本伝統建築技術者保存会認定者 | | | | |
| ＜法　　令＞ | □ | 建築基準適合判定資格者 | □ | 建築主事資格試験合格者 | | |
| 3.実務実績・CPD単位免除資格者 | | | | | | |  |
| ＜統括設計専攻＞ | □ | APECアーキテクト | | | | |
| ＜構造設計＞ | □ | APECエンジニア（構造） | | | | |
| ＜設備設計＞ | □ | JABMEEシニア | | | | |